

評価及び取組報告書

R6 年 12 月 24 日

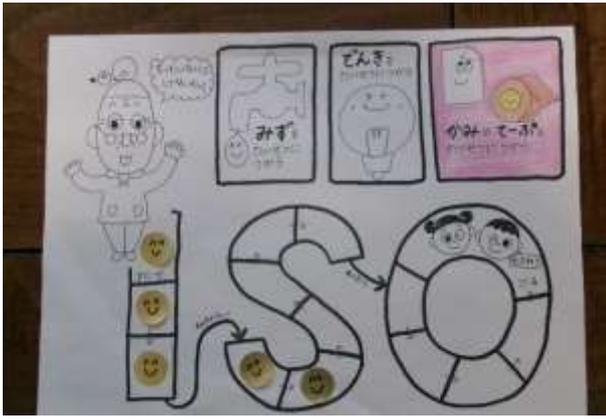
平塚市立ひばり幼稚園

学校(園)長 西 浜 馨

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
節水 ・使う量を考え、無駄遣いをしない。 砂遊び道具は盥に水をためて洗う。 ・プールの水は、花壇や畑の散水に再利用する。 紙の再利用 ・裏紙や新聞紙は、工作やお絵描きに利用する。	節電 ・グリーンカーテンで節電 ・電気やストーブはこまめに消す。 ・使用していないコンセントはぬく。	ゴミの分別 ・プラと燃えるゴミに分ける。 空き箱の活用 ・廃材を遊び等で再利用。・裏紙再利用 食品廃棄物を減らす ・弁当を残さず食べる 腐葉土づくり ・落ち葉を腐葉土にしている
独自メニュー		
 <p>最優秀賞に選ばれた「みどりのカーテン」</p>	 <p>盥に水をためて道具を洗う</p>	
 <p>みどりのカーテンで木陰づくり</p>	 <p>ゴミの分別 わかりやすく表示</p>	



年中組は先生と振り返り



年長組は自分たちで目標を決め取り組む

評価及び取組報告書

令和6年1月24日

平塚市立土屋幼稚園

園長 原藤 真之

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<p><紙のリサイクル></p> <ul style="list-style-type: none">裏紙をメモ用紙や手紙遊びの紙に使う。 <p><節水></p> <ul style="list-style-type: none">砂場の遊具を洗う時、色水や氷作り等の遊びの時に、タライに貯めた水を使う。	<p><節電></p> <ul style="list-style-type: none">使っていない部屋の電気をこまめに消す。エアコンやストーブを使う時は「開けたら閉める」を合言葉に、部屋の戸を開け放しにしない。電化製品を使っていないときにはコンセントを抜く。	<p><廃材の利用></p> <ul style="list-style-type: none">空き箱やトイレットペーパーの芯、廃材等を製作活動で使用する。剪定した木を焼き芋や餅つきの際に燃し木として使用する。園内の落ち葉を堆肥に活用。サツマイモのツルをリースや遊びに活用する。
独自メニュー		
<p><ISOの意識付け></p> <ul style="list-style-type: none">『もったいないばあさん』の絵本を読み、「水を止める」「物を大切にする」などの意識が持てるよう話をする。ISOチェックとして、前期は個人でチェック表を用意し、自分の生活の振り返りを行う時間を作る。後期は、クラスで確認できるチェック表にし、さらに意識を高める。ゴミ箱は、「燃えるゴミ」「プラクル」の表示をつけ、分かりやすくする。砂場遊びの片付けの時にはタライに水を溜めて使う。その後花や野菜への水やりとして再利用する。はみがきの時には、コップに水を溜め、水を出しっぱなしにしないことを習慣づけた。		
		
		
<個人のISOチェック表>	<クラスのチェック表に当番がシールを貼る姿>	

独自メニュー

<園内の環境美化・整備>

- ・ ヘチマ、ゴーヤでグリーンカーテンを栽培した。
- ・ 園内の環境美化については、毎日掃除や、定期的に花を植えたり伐採したりし、緑化と美化に努めている。

<職員の取り組み>

- ・ 職員会議や研究会にホワイトボードを使用する。話し合いながら内容を書きこみ、共有化を図る。会議参加者へ配るプリントを最小限とし、ペーパーレスを意識している。
- ・ 使用後の封筒を再利用する。電化製品を使用しない時は、コンセントを抜く。ゴミの分別を行う。節水、省エネを意識している。不要な物品を公立園内、公立学校内で融通しあい、ゴミの減量化に努める。

<ぽっかぽかファーム（畑）で草花・野菜の栽培、園内外の緑化>

- ・ 地域の方より畑を借り、園、子ども、保護者、地域の方の協力のもとに「ぽっかぽかファーム」を行っている。畑では、夏野菜（トマト、キュウリ等）、芋類（サツマイモ、ジャガイモ等）、冬野菜（ブロッコリー、カブ等）、花（ざる菊等）を栽培した。収穫した野菜は、食育活動に活用している。また、畑の一部を分譲して貸し出し、希望する保護者が栽培、食育等の活動を子どもと一緒に楽しめる場としている。



評価及び取組報告書

令和7年 1月 24日

港こども 学校・園

学校(園)長 川久保 希

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・裏紙をメモ用紙に使用。・カレンダー等大きい裏紙は絵画に使用。・節水を心がける。・ごみの表示を分かりやすくし、子どもたちと一緒に分別をする。・インクカートリッジは、子どもたちが散歩の時に地域の公民館の回収ボックスに持っていく。	<ul style="list-style-type: none">・冷暖房を使う時は設定温度を守りドアを閉める習慣をつける。また、夏は、シェードを利用し陽射しを遮る。	<ul style="list-style-type: none">・配送用の段ボール、緩衝材等制作に再利用する。・給食の出た牛乳パックやカップ、お菓子の箱等制作に再利用する。
独自メニュー		
 <p>「もえるごみ」「ぷらくる」の表示を分かりやすくした。</p> <p>「しげんごみ」は、子どもも、リサイクルを意識できるように一緒に作ったため、片づけの時に子どもたちが自ら分別して捨てられるようになってきた。</p>	 <p>馴染みのある「もったいないばあさん」のイラストを使用することで子どもたちも節電に対して意識しやすくする。</p> <p>空調は、設定温度を細かく表記することで節電の意識づけを図る。</p>	 <p>給食で出る、牛乳パックやお菓子の空き箱などの廃材を遊びや制作に使用しごみを少なくする。牛乳パックのサークルは遊びのスペースが視覚的に確保され、収納しやすく、重宝している。</p>

公園や園庭で拾った種、落ち葉などの自然物を使って、制作や遊びを楽しむ。



種を使ってオセロゲームを作って友達と楽しむ。



落ち葉のプール。葉っぱの感触、においを楽しみながら全身を使って遊ぶ。